

鉄道車両—台車—台車枠設計通則

正 誤 票

区分	位置	正
本体	図 2 及び 図 3	図 2 の領域①～③を示すハッチングが正しい領域を示しておらず、誤りであるので、正しい領域を示す図に修正する。また限界線の起点となる材料の引張強さを示す点が記入されていないため延長線を追加した。図 3 も同様に材料の引張強さを示す点を延長線にて示す修正を行う。
	図 2	誤
		正

変動応力 σ_a (MPa)

領域 ③ : 管受け類溶接不可領域
領域 ② : 溶接後グラインダ仕上げ要領域
領域 ① : 溶接後グラインダ仕上げ不要領域

母材 (¹²)
溶接部 (仕上げ) (¹²)
溶接部 (非仕上げ) (¹²)

溶接部 (仕上げ) 限界
溶接部 (非仕上げ) 限界

領域 ③
領域 ②
領域 ①

平均応力 σ_m (MPa)

変動応力 σ_a (MPa)

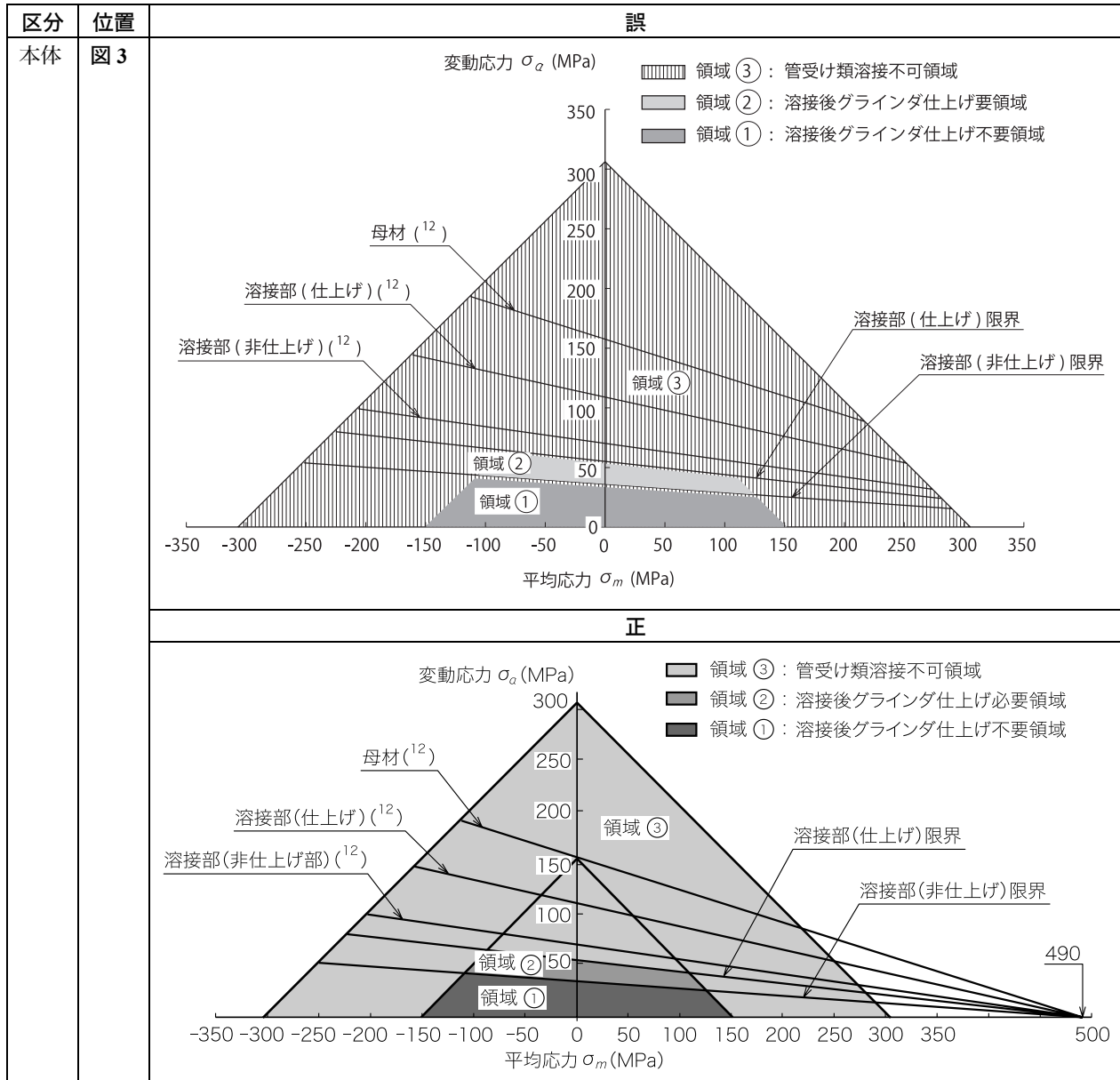
領域 ③ : 管受け類溶接不可領域
領域 ② : 溶接後グラインダ仕上げ必要領域
領域 ① : 溶接後グラインダ仕上げ不要領域

母材 (¹²)
溶接部 (仕上げ) (¹²)
溶接部 (非仕上げ部) (¹²)

溶接部 (仕上げ) 限界
溶接部 (非仕上げ) 限界

領域 ③
領域 ②
領域 ①

平均応力 σ_m (MPa)



平成 25 年 11 月 1 日作成